

1 浄明寺の家

耐震補強や快適設備を導入しながら昔からある材料を使い元の家が持っていた良さを更に伸ばしています。

大谷石の塀を撤去して生垣を造り、門扉は以前材木座の家で解体されたものを再利用しています。詳しくはブログもご覧ください。
<http://shuhata.exblog.jp/17728009/>



■浄明寺四丁目

2 材木座の家

温故知新の家

古家付きで売り出されていた土地を購入、古家を一部撤去、補強、増築しています。元の玄関扉は増築した建物の扉に再利用しています。裏の波板塀は撤去して竹垣にして歩く人にやわらかな印象を与えています。既存の和室は「ハレ」の空間、増築部分は「ケ」の日常空間になっています。元からあった百日紅を残すことも大切なことと考えています。詳しくはブログをご覧ください。
<http://shuhata.exblog.jp/7946347/>



■材木座六丁目

3 西御門サローネ(石川邸/旧里見亭邸)

鎌倉市景観重要建築物第8号に指定されている大正15年竣工の石川邸(旧里見亭邸)を平成20年から、一部を設計事務所としてお借りし、集い、学び、語らうことのできる場所として「西御門サローネ」と称し、維持管理を行っています。イベント企画、スペース貸出、建物的一般公開を通じて地域住民と交流する中で、当館が歴史的都市・鎌倉における「時代を超えて生きている建物」であることを実感しています。



■西御門一丁目

4 銀の鈴ギャラリー&銀の鈴社

銀の鈴社は、5年前に銀座から鎌倉へ移転した、昭和2年築の古民家を利活用している出版社です。店舗付き住宅の公道に面した店舗兼住宅部分をギャラリーに、奥の住居スペースをオフィスと来客対応、文化交流の場、サロンに活用しています。畳を吉野杉の床に改良した文化サロンは、訪れる方々に喜ばれながら、地域や国境を超えた新しい文化発信の根拠となっています。



■雪ノ下三丁目

5 築50年を越えた古民家を使った料理教室兼自宅/キッチン

自身が育った実家(築50年以上の平屋)が空くのを機に鎌倉へ戻り、室内を少々手直しし、料理教室「Cooking eating studio」を2004年に始めました。

古い家の空間や小山に位置する庭は、大人にはなつかしき、子供にはめずらしさを感じさせます。



■長谷五丁目

6 何となく入りたくなる門構えの店

古い日本家屋の典型的な門構えが江ノ電の線路脇に面しています。和田塚駅そばの甘味処“無心庵”の入口で、極めて細い路地を通して線路を渡ると目に入ります。和田塚駅からも江ノ電の電車内からも見えて、寄り道をして覗いてみたくなる雰囲気を感じています。



■由比ガ浜三丁目

7 SYMPOSION (イタリア料理店)

鎌倉の長谷旅館を改装致し、レストランの客席を用意しています。外観と2階席は当時の面影を残しています。



■長谷二丁目

8 Wander Kitchen



■御成町

9 Rasox shop



■御成町

10 ウラダナ



■御成町

11 八百喜商店



■材木座五丁目

12 進藤商店



■材木座五丁目

13 村喜



■材木座五丁目

14 昔の材木座を今に伝える町屋/ゲストハウス亀時間

築87年の古民家を改装して2011年4月に開業したゲストハウス亀時間。関東大震災後、当時入手できる最高の木材を使って立てられた立派な古民家の造りを大切にしながら、ゲストハウスとして改装して運営しています。亀時間という名前の通り、ゆったりした時間が流れていてまさに古い建物をうまく利用しています。



■材木座三丁目

15 材木座の家



■材木座三丁目

16 花木堂



■材木座三丁目

17 材木座の家



■材木座二丁目

18 坂ノ下の家



■坂ノ下

19 対遷閣



■長谷三丁目

20 泉水歯科技工所



■小町一丁目

21 大巧寺



■小町一丁目

22 魚七



■大町一丁目

23 はちみつ園



■扇ガ谷一丁目

24 renzo&fabio/kibiya



■小町二丁目

25 手打ちそば こ寿々 段葛店

鎌倉の顔若宮大路の建物群がほとんどビルに変わってしまった中に、涼風が吹きぬけるようなたえずまいを見せる建物です。手入れの行届いた建物に、店ののれんや看板、待合いの縁台、入口横の柳の木、店に続く住居部分の門や木の塀などすみずみまで店主の酒脱であることをさりげなく思わせる所に感服します。何よりも商いが「そばや」という所も江戸情緒を彷彿とさせ、心憎いです。



■小町二丁目

26 湯浅物産館



■雪ノ下一丁目

27 三河屋本店



■雪ノ下一丁目

28 八万堂



■雪ノ下一丁目

29 丸七商店街



■小町一丁目

30 壮大な洋館

空と山を背景に高台にそびえる洋館です。数多くの部屋部屋の美しい意匠、建物前に広がるなだらかに傾斜する庭園、それらが一体となって人々の心に様々な思いをひき起こさせると思います。殊にスケールの壮大さには圧倒されます。建物の美しさと壮大さはもちろんですが、何よりも貴重なのは、その存在が広大な空間を守っているということです。現在の鎌倉にあって得難い景観を作り上げているのではないのでしょうか。



■扇ガ谷一丁目

31 扇ガ谷の家



■扇ガ谷二丁目

32 農協連即売所



■小町一丁目

33 榎本製麺所



■大町二丁目

34 石川屋酒店



■大町一丁目

35 大町の家



■大町一丁目

36 加美尾花



■扇ガ谷一丁目

37 O設計室



■扇ガ谷一丁目

38 遊古洞



■御成町

39 長谷の店



■長谷四丁目

40 cafe 坂ノ下



■坂ノ下

41 長谷観音前の店

■長谷三丁目



42 カ餅家

■坂ノ下



43 GENBAGEN/BARBERフジタ

■大町三丁目



44 みとね

■材木座二丁目



45 日進堂

■大町二丁目



46 troves cafe

■大町三丁目



47 THE BANK

鎌倉でも有名なランドマークで誰もが知っています。建物の風格もあり、立地も角地でよく目立ちます。由比ガ浜通りのシンボルのような建物です。

■由比ガ浜三丁目



48 由比ガ浜公会堂

THE BANKと対するようにつ公会堂も、屋根や階段室の意匠が特徴的です。THE BANKの洋風建築に対して和風で街並に変化と魅力を与えています。また、お祭りなどでは地域の中心として今も現役で使用されています。

■由比ガ浜二丁目



49 菊一商店

由比ガ浜商店街の中でも、建物と看板やのれんの風情は随一です。窓から職人仕事が見えるのも魅力です。こちらも商店街のシンボリックな建物です。

■由比ガ浜一丁目



50 ラカポシ

御成商店街の花屋兼カフェです。古い商店の建物の雰囲気と機能を活かした外観や内部は大変魅力的です。広い間口の窓から店内の花やカフェの風景がのぞけ、また店頭にならべられる季節の草花が街並に明るく楽しい魅力を加えています。

■御成町

